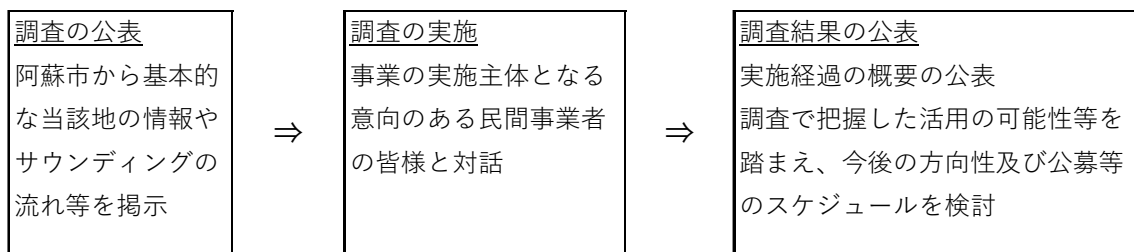


サウンディング型市場調査とは

公有地等の活用検討の初期の段階において、民間事業者から当該地の活用方法について、事前に意見や提案を聞くこと（対話）により、当該地の市場性や活用条件等をあらかじめ把握すると共に、対外的に情報提供することにより、民間事業者の参入意欲の向上を期待する調査手法です。

○調査の流れ



○民間事業者のメリット

当該地活用に対する行政の考え方を事前に直接聞くことができます。

事業者としての考え方を直接行政に伝えることができます。

優秀な提案であった場合、公募時に加点されることがあります。

○行政側のメリット

当該地の市場性、事業の実現可能性、民間事業者の参入意向及び活用アイディア等があらかじめ把握できます。

○その他

対話内容は検討の参考としますが、以降の事業内容を何ら約束するものではありません。